

別添資料

知的障害のある生徒の主体的な学びを高める生活単元学習の指導の工夫
— 見方・考え方を働かせる単元計画を通して —

広島県立呉特別支援学校
丸山 峰朗

別添資料

生活単元学習単元構想シート（記入例）

生活単元学習単元構想シート(記入例)

① 単元名		① 単元の時数	
① 単元の目標	年間指導計画から引用しましょう!		② 合わせた各教科等 年間指導計画を参考に、この単元で取り組む各教科等を記入しましょう!

③ 単元を通して育まれる資質・能力	三つの柱	育てたい資質・能力
	知識及び技能	生徒に身に付けさせたいことを、単元の目標を基に記入しましょう!
	思考力、判断力、表現力等	
	学びに向かう力、人間性等	
④ 合わせた各教科等	教科等	取り扱う各教科等の段階、内容、育成を目指す資質・能力
		この単元で取り扱う各教科等とその段階、内容について、学習指導要領を基に選んで記入しましょう!
⑤ 既習事項	単元の目標に関連した既習事項について、各教科等ごとに分かる範囲で記入しましょう!	

☆上記で記入した資質・能力を育成するためには、この単元でどういった学習活動にすれば見方・考え方を働かせられるでしょうか?記入してみましょう!

⑦ 単元の導入	学習活動	各教科等	⑥ 見方・考え方を働かせる学習場面	⑧ 支援の手立て		
	これまでの経験や学びを基に、この単元の目標につながるポイントを生徒が見通せる学習活動を設定しましょう!			導入	展開	まとめ
				☐ 口頭 ☐ 動画・視覚支援 ☐ 絵カード ☐ モデリング	☐ 活動 ☐ 視覚支援 ☐ ワークシート ☐ 協働作業	☐ 口頭 ☐ 身振り ☐ カード ☐ 表情

⑦ 単元の展開	学習活動	各教科等	⑥ 見方・考え方を働かせる学習場面	⑧ 支援の手立て		
	学習の流れに沿いながら、実際の場面や生活に即した学習活動を設定しましょう!	別表を参考に、学習の具体的活動を想定しながら、各教科等の視点と見方・考え方を働かせることができる活動を記入しましょう!		各教科等の見方に着目したり、考えたりできるような手立てを考えましょう!		
				☐ 絵カード ☐ モデリング	☐ 協働作業	☐ 表情

⑦ 単元の終末	学習活動	各教科等	⑥ 見方・考え方を働かせる学習場面	⑧ 支援の手立て		
	この単元で学んだことを振り返り、身に付けた力を発揮し、活かすための学習活動を設定しましょう!			導入	展開	まとめ
				☐ 口頭 ☐ 動画・視覚支援 ☐ 絵カード ☐ モデリング	☐ 活動 ☐ 視覚支援 ☐ ワークシート ☐ 協働作業	☐ 口頭 ☐ 身振り ☐ カード ☐ 表情

☆知的障害特別支援学校（高等部）における各教科等の見方・考え方一覧

チェック	各教科等	見方・考え方
	国語	言葉による見方・考え方を働かせるとは、生徒が学習の中で、対象と言葉、言葉と言葉との関係を、言葉の意味、働き、使い方等に注目して捉えたり問い直したりして、言葉への自覚を高めること
	社会	社会的な見方・考え方は、中学部社会科、高等部社会科において、社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連を考えたり、社会に見られる課題を把握して、その解決に向けて社会への関わり方を選択・判断したりする際の視点や方法、考え方
	数学	数学的な見方・考え方とは、事象を数量や図形及びそれらの関係などに注目して捉え、根拠を基に筋道を立てて考え、総合的・発展的に考えること
	理科	理科の見方・考え方 〔見方〕「生命」を柱とした区分：共通性・多様性の視点で捉えること 「地球・自然」を柱とした区分：時間的・空間的な視点で捉えること 「物質・エネルギー」を柱とした区分：質的・実体的な視点、量的・関係的な視点で捉えること 〔考え方〕生徒が問題解決の過程で用いる、比較、関係付け、条件制御、多面的に考えること
	音楽	音楽的な見方・考え方とは、音楽に対する感性を働かせ、音や音楽を、音楽を形づくっている要素とその働きの視点で捉え、自己のイメージや感情、生活や社会、伝統や文化などと関連付けること
	美術	造形的な見方・考え方とは、美術科の特質に応じた物事を捉える視点や考え方として、表現及び鑑賞の活動を通して、よさや美しさなどの価値や心情などを感じ取る力である感性や、想像力を働かせ、対象や事象を、造形的な視点で捉え、自分としての意味や価値をつくりだすこと
	保健体育（体育）	体育の見方・考え方とは、生涯にわたる豊かなスポーツライフを実現する観点を踏まえ、運動やスポーツを、その価値や特性に着目して、楽しさや喜びとともに体力の向上に果たす役割の視点から捉え、自己の適性等に応じた「する・みる・支える・知る」の多様な関わり方と関連付けること
	保健体育（保健）	保健の見方・考え方とは、疾病や傷害を防止するとともに、生活の質や生きがいを重視した健康に関する観点を踏まえ、個人及び社会生活における課題や情報を、健康や安全に関する原則や概念に着目して捉え、疾病等のリスクの軽減や生活の質の向上、健康を支える環境づくりと関連付けること
	職業	職業に係る見方・考え方を働かせるとは、職業に関する事象を、将来の生き方等の視点で捉え、よりよい職業生活や社会生活を営むための工夫を行うこと
	家庭	生活の営みに係る見方・考え方を働かせるとは、家庭科が学習対象としている家族や家庭、衣食住、消費や環境などに係る生活事象を、協力・協働、健康・快適・安全、生活文化の継承・創造、持続可能な社会の構築等の視点で捉え、生涯にわたって、自立し共に生きる生活を創造できるよう、よりよい生活を営むために工夫すること
	外国語	外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方とは、外国語によるコミュニケーションの中で、どのような視点で物事を捉え、どのような考え方で思考していくのかという、物事を捉える視点や考え方であり、「外国語で表現し伝え合うため、外国語やその背景にある文化を、社会や世界、他者との関わりに着目して捉え、コミュニケーションを行う目的や場面、状況等に応じて、情報を整理しながら考えなどを形成し、再構築すること
	情報	情報に関する科学的な見方・考え方とは、事象を、情報とその結び付きとして捉え、情報技術の適切かつ効果的な活用（プログラミングやモデル化・シミュレーションを行ったり情報デザインを適用したりすること等）により、新たな情報に再構成すること
	特別の教科 道徳	様々な事象を、道徳的諸価値の理解を基に自己との関わりで広い視野から多面的・多角的に捉え、自己の人間としての生き方について考えること（※小学校又は中学校に準ずる）
	総合的な探究の時間	探究の見方・考え方とは①各教科・科目等の特質に応じた見方・考え方を、探究の過程において、適宜必要に応じて総合的・統合的に活用する。②特定の教科・科目等の視点だけで捉えきれない広範かつ複雑な事象を多様な角度から俯瞰して捉えることであり、また、実社会や実生活の複雑な文脈や自己の在り方生き方と関連付けて問い続けるという、総合的な探究の時間に特有の物事を捉える視点や考え方（※高等学校に準ずる）

参考：文部科学省（平成31年）特別支援学校学習指導要領解説知的障害者教科等編（高等部）小学校学習指導要領解説特別の教科 道徳編、中学校学習指導要領解説特別の教科 道徳編、高等学校学習指導要領解説 総合的な探究の時間編